

地域づくり型生涯学習講座コーディネート事業

「飛騨地区社会教育委員等研修会」にて 講話とワークショップを実施



子どもを核とした地域づくり ～自分の立場でできることを考える～

講 師 一般社団法人ココラボ代表理事 伊藤 大貴 氏

日 時 令和7年9月11日（木） 13:30～16:00

場 所 飛騨総合庁舎

対 象 社会教育委員、市村地学協推進員、市村行政担当者 31名

内 容

- ・社会教育、子どもを取り巻く現状と課題
- ・島根県益田市における地域学校協働活動の事例紹介
- ・ワークショップ「当事者性のある実践アイデア検討」

参加者の感想

- ・社会教育において、大人も子どももフラットに楽しむことの重要性を改めて感じた。
- ・地域づくりを担う人々が活躍できる条件整備が必至だと感じた。
- ・各市村、少子高齢化という共通の現状の中で、「誰かでなく自分が」という心や扱い手に楽しいゴールを示していくことを大切にして頑張っていきたいと思った。

主催者の感想（コーディネート事業を利用して）

- ・講話では、島根県益田市の実践をもとに「ナナメの関係の必要性」を学んだ。ワークショップでは、各市村混在のグループでの交流後、市村ごとに集まり、「理想」、「現状」、「課題」を出し合った。その中で重要課題を挙げ、それぞれの解決策を話し合うことで、参加者が自分のできることを認識する良い機会となった。